

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年6月 30 日

団体名 生和会

代表者 伊藤 勝治

構成員 6 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

フィジカル運動教室、空手道教室を中心として、幼児から高齢者まで一般市民がすべての世代で健全な心身を育みながら交流の輪を広げることにより、地域社会の構築を目指す。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
毎週月曜日	蓑川一区 公民館	幼児から 高齢者まで	12 名	空手の突きと蹴り、礼儀作法、 頑張る心と集中力を身につける。
毎週火曜日	竜南中学校 武道場	幼児から 高齢者まで	10 名	空手の突きと蹴り、礼儀作法、 頑張る心と集中力を身につける。
毎週木曜日	蓑川一区 公民館	子供と保護者 及びスタッフ	12 名	様々なあそびスポーツを通して 運動を楽しむ。
毎週金曜日	竜南中学校 武道場	幼児から 高齢者まで	15 名	空手の突きと蹴り、礼儀作法、 頑張る心と集中力を身につける。
隔週土曜日	竹の子幼稚園 遊戯室	子供と保護者 及びスタッフ	15 名	様々なあそびスポーツを通して 運動を楽しむ。

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

- 1.運動能力の向上と心身の練磨につながった。
- 2.見る力、聞く力、感じる心、考える力と積極性が身についた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

健常の子どもと発達障害の子どもが垣根を越えて、幼児から高齢者までの世代が一年を通して心身ともに明るく楽しく健康促進の活動が出来ました。